

昭和五十一年二月二十五日第三郵便物認可  
SSKO通巻第六七〇号(毎週二回月曜日・金曜日発行)  
昭和五十七年一月十八日発行

<b>SSKO</b> <b>東腎協</b>	82年 1月25日	No. 39
	<p style="text-align: center;"><b>障害者の就労促進</b></p> <p>障害をもつ人たちが、適性と能力に応じた仕事に就き、その能力を発揮して、障害をもたない人たちとともに社会経済活動に参加することは、障害者自身にとって生きがいのある人生をおくるうえで重要な要素であり、また社会にとってもきわめて有益である。</p> <p style="text-align: center;">(障害者年東京都行動計画の提言より)</p>	
<p style="text-align: center;"><b>東京都腎臓病患者連絡協議会 (東腎協)</b></p> <p>事務局・〒161 東京都 [REDACTED]</p> <p style="text-align: center;">電話 [REDACTED]</p> <p>送金先・郵便振替口座 [REDACTED]</p> <p style="text-align: right;">加入者名・東腎協</p>		



元・大森輝秋

# 今年も頑張りましたよ

東京都腎臓病患者連絡協議会会長

宝 生 和 男

会員の皆様には元気で新春を迎えられたこと存じます。今年も福祉向上のためにお互いに努力して参りましょう。

さて、昨秋来会員の皆様には多大な御協力をいただいた国会請願を二月二日に行なう予定で、目下署名の整理等を進めております。

この署名・募金運動については、いろいろと御意見があることは承知しておりますし、治療の最中、知人や隣人の方々に署名をお願いして歩く姿が目に見えるようにで本当に御苦勞様でした。

こうしてまで、なぜ毎年私達は、この国会請願署名を続けなければならないのでしょうか。その意味を、もう一度良く考えてみていただきたいと思います。

請願事項にも明記してありますように増加する透析患者のための人工腎臓の整備、現在の透析患者が安心して透析治療が続けられる保障、働ける透析患者の社

会復帰の対策等、私達には切実な問題ばかりです。そして、毎年繰り返して請願して来ましたが、その施策は今だ不十分です。

一度請願すればそれでいいというのはなく繰り返し請願することによって、私達の願いがいつの日か必ず達せられることを信じて、この運動を進めております。しかし、本年はいわゆる行政改革が実施され、きびしい財政によって私達の声はますます届きにくくなるのではないかと心配です。

街頭キャンペーンには、各患者会から九十二名が参加していただきましたが、今回の国会請願には二倍、三倍の会員が参加されることを期待致します。

それには、各患者会、個人会員それぞれ参加計画を立案され、最大限の参加を得て、この国会請願をぜひ成功させたいと思っております。

# △おもな記事▽



今年も頑張りましたよ	.....	(2)
都と23区で身障者別枠採用	.....	(3)
障害者年都行動計画出される	.....	(3)
全国いっせい街頭キャンペーン	.....	(4)
参加者感想文より	.....	(9)
「透析と移住」に関するアンケート」結果より	.....	(10)
個人交流会開く	.....	(11)
関東ブロック会議開く	.....	(13)
医療相談会開く	.....	(14)
仲間からの便り	.....	(15)
事務局からのお知らせ	.....	(17)
全面広告	.....	(18)
	.....	(19)
	.....	(20)

## 都と23区で

### 身障者を別枠採用決める

東京都は、十二月二日、来年度から身体障害者を対象に別枠の職員採用を実施することを決めました。これによって、今まで東腎筋が繰り返し、都に対して内  
部障害者を都や特別区職員に採用して欲しいという要求がかなえられるようになり  
ました。

都が出した「都及び特別区における身体障害者採用の基本方針」によると「身体障害者雇用促進法の趣旨に則り、身体障害者がその能力に適合した職員に就く機会を拡大するとともに、都内企業等に対する指導的役割を果たすため、身体障害者雇用の基本方針を定める」との基本的考え方を明らかにしています。

今後十年間で法定雇用率を上まわる三割を達成しようという計画です。

採用方法は、従来どおりの採用試験または選考によるほか、身体障害者を対象とする特別選考を実施します。受験資格は、身体障害者で、以下の要件に該当するものです。

①自力による通勤可能で、かつ自力

による職務遂行が可能な者②身体障害者手帳の交付を受けている者③日本国籍を有する者④地方公務員法第十六条（欠格

### 国際障害者年東京都行動計画の

#### 基本的な考え方が示される

東京都は、東京都心身障害者対策協議会に国際障害者年東京都行動計画の策定のため調査を依頼していましたが、その基本的な考え方がまとまりました。

鈴木知事に諮問された提言は、基本的方向として①医療の充実②教育の充実③就労の促進④福祉サービスの充実⑤生活環境の整備⑥障害者理解の促進などです。

条項）に該当しない者⑤特別区職員については、特別区に居住している者…などで、来年度の採用計画は、都十五人、特別区五十人となっています。

十二月九日に発表された都及び特別区の要綱によると右の資格の他、学歴不問、年令は昭和二十九年四月二日から三十九年四月一日までに生まれた者、となっています。申し込みは郵送の場合一月十六日まで、持参の場合は一月十九日、二十日となっています。詳しくは事務局へおたずねください。

腎臓病など難病関係では、難病患者の多くは障害者の概念に含まれていない。これらの人びとの多くは、甚え難い苦しみと生活上の困難を余儀なくされているので、その対策を充実強化すべきである。対策もようやく確についたばかりで遅れているので、今後積極的な対策の推進を期待する、ことを明らかにしています。

## 特集

# 全国いつせいキャンペーン 「腎臓提供にご協力を」

## 参加者感想文より

腎臓提供登録者拡大のための街頭キャンペーンが、十一月八日(日)全国いつせいに行われ、三千五百人余が参加しました。東腎臓では、上野、新宿、渋谷の三駅頭で行ない九十二人が参加して訴えました。

当日は、日本列島に寒波が襲い、非常に  
寒い陽気でしたが、参加者は元気い

っぱい用意されたチラシ(四〇〇〇枚)を  
道行く人に配布しました。

上野駅頭は、平沢副会長を責任者に三  
十五人が参加しました。新宿駅頭は一ノ  
清副会長を責任者に二十四人が参加、全  
腎臓上田昭会長、小林事務局長も参加。  
NHK、TBSの取材がありました。渋谷  
谷駅頭は、泉山副会長を責任者に三十一  
人が参加、テレビ朝日の取材がありまし  
た。

キャンペーンを実施している間、その  
場で登録用紙に申し込みをした人もあり  
ました。また、車をとめ、家族が透析を  
しているの、ぜひ登録をして協力した  
いという人もいました。

宝生会長も元気に参加



街頭キャンペーンを行なうには、所轄  
警察署に許可を得なければなりません  
許可された場所が必ずしも人通りの多  
くない所で、またマイク等も使用が許され  
ませんでした。

許可条件がきびしい中でも、死体腎移  
植普及のために患者が市民に呼びかけた  
この全国いつせいキャンペーンは、まず  
まずの成果をあげたようです。

### ●上野●

月島サマリア腎友会

熊崎保子

街頭キャンペーンに初めて参加するた  
め、私はある期待をもって上野に行きま  
した。前日からの雨もやみ、急に寒くな  
り当日も寒い一日でした。

道行く人、駅から出てくる人達に「お  
願います、お願いします」と繰り返して  
チラシを渡すのですが受け取る人が少な  
く、今度は言葉を変えて「読むだけでい  
いんです。読んで下さい」と渡すとどう  
やら受け取ってくれました。

渡しているうちに感じたことは、若い

世代ほど拒否型が多かったことです。

これからは患者一人ひとりが、自分の回りの人達にもPRをし、認識を深めていくことが必要だと思います。

今回のキャンペーンについては、今一步の盛り上がりにかけていたように思います。

一時三十分から三時までの予定のピラマキが、短い時間で終ってしまい、あとはただゼッケンをつけたままで立っている仕末でした。

来年のキャンペーンには、ぜひマイクで実情を訴えながら、そしてピラを配るようにしていったらよいと思います。

### ●上野●

月島サマリア腎友会

持田泰次

集合時間「上野電話の家前」午後一時三十分でした。他のグループは一時とか一時二十分とか、なんとなくまちまちでしたが、集合時間を統一して若干の準備時間をおいた方がよいと思います。

キャンペーン、胸にかけるブラカード



も全員に渡るように、またバンフレットも数が足りなかつたようです。

総括して、このところマスコミその他で腎不全のニュースバリエーの盛り上がりしているところだったので、動員数も多く、準備ももう少ししっかり実行すればと思います。

### ●上野●

月島サマリア腎友会

佐藤日出男

通行人の無関心には驚いた。それと言

うのは、最近新聞、テレビ等での病気に ついての報道があつたにもかかわらず、 まだまだ世間一般の人達には、本当の病気の恐しさ、苦さが理解されていないのではないでしゅうか。自分の身内にそのような病気の人が出て初めて解るのでしゅう。それをそのままにして置いてよいのでしゅうか。一日も早く、より多くの人達の協力が得られるように、まず患者自ら頭張らなければならないと思えます。

これからも街頭キャンペーン等を行なうこと、何事も個人では大変なので、皆んな一緒になつて私達が、また健康な体で働けるように、世間の人達に協力をお願いしたいと思います。

### ●上野●

代々木病院腎友会

上野菊代

上野駅の近く、西郷さんの銅像の下の石垣にキャンペーンの横広く張つた大きなたれ幕の下で、総勢三十人余が(代々木病院からは猪瀬さん、佐藤秀さん、土居さん、中川さん、私の五人)黄色い地

に黒で大きく書かれた腎バンクのゼッケンを胸と背に付けて勢揃いをした時は、とても壮観でした。

初めてのことで、不安と期待と寒さで武者振いをしながら道行く人にパンフレットを配る。

先輩の皆様のおかげで、私もこのような行動が出来ることの幸せを胸いっぱいしながらパンフレットを配る。

今日は、腎バンクのことを知っていただければよいのだわ、道行く人に「読んでみて下さい」と言いながら、パンフレ



↑上野↑

ットを配る。

先輩と一緒の行動が出来たことが、とても嬉しくて、ただ夢中でパンフレットを配りました。

(トマトクリット第30号より)

### ●上野●

ニーレ友の会

福井善市

このたび初めて、腎提供登録者拡大全国統一街頭キャンペーンに参加したわけですが、なにしろこのうら街頭に立ってパンフレットを配布するという事に慣れないもので、初めはとまどいと恥しさでパンフレットを渡すのが精いっぱいでした。慣れたころには、終っていたよりな状態でした。

でも、慣れないながらもパンフレットを渡したわけですが、もろう人もいれば、全然無視する人もいたわけですから、特に感じたことは、腎提供についての知識がほとんどの人がないように見受けました。

ですから、こういう運動をどしどしして、腎提供登録をその場でしていただけ

ような運動をし、そして政府に働きかけて、テレビでも常時CMみたくに流れてくれれば、登録者が増えていくのではないかと思います。

### ●新宿●

青山会(患者妻)

岡部サキ子

雨こそ降らなかつたけど風が冷たく、とっても寒い日でした。初めて街頭キャンペーンに参加して、余りにもみなさんが無関心なのは驚きました。

「お願いします。読んで下さい」。初めはなかなか声が出ませんでした。けど、患者さんたちは、みんな大きな声で言っているのに、健康な者(私)がこれではだめだと配っているうちだんだん大きな声で「読んでみて下さい」と言えるようになりました。

素通りして行く人、わざわざ横の方へ逃げて行く人、なかには受け取って(透折を)これ何んと読むのですかと聞かれる人もありました。その時はちょっとでも関心をもっていてくれるかなと思われしくなりました。



最後に係の人が、NHKとTBSのテレビ局の人が来てりつしていったからニュースを見て下さいと言っていましたので家に帰り、六時半のニュースを見ていたら一生懸命キャンペーンしている姿が大きくうつり、みんなびっくりしました。

早速親類の人から電話があり、「あなたがご主人を大事にしてかわりに一生懸命やっている姿を見て、ぜひドナーカードに登録したい」と言われた時は、本当にうれしく思いました。

同じ病気をもつ家族の人と知り合いになり、どんなことを言っても同じ病気をもった家族の人たちしかこの苦しみはわかりませんね、と話をしお互いに励まし合い、頑張りましたよと言って別れました。この病気をもっともって全国のみなさんに知ってもらいたいと思いました。これからは、街頭キャンペーンしている人を見たら、御苦労さんと一声かけてやり(チラシなど)必ずもらって目を通すようにしたいと思いました。

### ●新 宿●

代々木病院腎友会

久保谷 恵 子

代々木病院からの参加者は、栗原夫妻、井口、関、杉本、そして私の六名でした。全体では二十五名位で、上田全腎協会長、小林事務局長、宝生東腎協会長も姿を見せていました。

今回はマスコミを通じての宣伝が主な目的ということで、NHK、TBSなどが取材に来ていました。夜のニュースでご覧になった方も多いでしょう。

東口広場が許可にならず、西口小田急

ハルク前でビラを配りましたが、人通りが少なく一時間程かかりました。反応は、その場で登録してくれる人もいて、まずまずといった所でしょう。

また、遠山婦長が陣中見舞に駆けつけてくれたそりですが、場所がわからずじまいで、お気の毒なことをしました。

(トマトクリット第30号より)

### ●渋谷●

河 董 会

高 橋 忠 夫

先日の街頭キャンペーンに初めて参加して感じたことは、

○ 时期的に少し寒かったので、街の人々が皆ポケットに手を入れているため、チラシを受け取ってくれる人が少なくなかったようだ。

○ 私は、渋谷でのキャンペーンに参加したのだが、東急プラザ前と三菱銀行前と渋谷駅頭の三カ所に分かれたのだが、前記の二カ所が近かったため、一カ所をハチ公前あたりでやれば良かったと思う。

○ 参加した人達が、常任幹事または幹事クラスが多かったようだ。もっと一般

の会員の人にも参加してもらいたい。

— 渋谷 —



● 渋谷 ●

三軒茶屋病院腎友会

石川みさ

私は渋谷で行いましたが、何しろ慣れないことですので大変でした。

今までは何げなく見すごしていたピラ配りでしたが、いざ自分達でやってみると、これがなかなか大変なことでした。

熱心にお話を聞いて下さる方もありま

したが、全然関心のない方、受け取ってもすぐに捨ててしまふ人、さまざまでした。

テレビ朝日の人達も取材に来ておりました。寒くてカイロをかかえながらのピラ配りでしたが、とても良い勉強になりました。

私達はピラを配るだけでしたが、それまでに準備をさいました全腎協、東腎協の役員の方々のご努力は本当に大変だろうと思います。

これから先も役員の皆様もどうぞお体をご自愛なさいまして、一層のご活躍を期待しております。

● 渋谷 ●

代々木病院腎友会

高木 克 明

(街頭キャンペーンは)いまずく効果がある、と思いません。時期の言葉えばもう少し早い方が良いんじゃないでしょうか。

ともあれインスタントな効果は望めず、長期的な展望が必要だと感じました。

それにしても、今回参加しなかつた仲

間も多勢いました。その方達の意見を聞きたいものです。自分が参加できなくても家族のだれかが応援してくれても良いではないでしょうか。

準備された方達に深く感謝いたします。献血運動のようにテント張りをして、その場で登録できるようにすれば良いと思いますし、機動力をもっと活用したらどうかとも考えます。

第一回目なので、こちらとしてもまどいがちで、ただただ必死になって与えられたチラシを配っただけでした。テレビ取材もあったようですが(私は後で知りました)、そのためには演出も必要じゃないでしょうか。

雪の散らつく北国でも仲間たちが、行動を共にしていると何が、もつと真剣に取組まねば、と心に刻みました。

毎日、何処やらでこのような運動が行なわれていて、私も幾度かその場面に出会いましたが、自分の病以外は無関心にちかいため、チラシを貰ってもそのまま中味をみずに捨てる場合が多かったです。が、これからは他のことにも眼を向





— 波 谷 —

けていきたいと思いました。しかし、今回チラシを配り終えてその付近を見回りましたが、ただ一枚だけが道ばたに落ちていました。あとは家に持ち帰ったかどうかは判別できませんが、一応眼を通していただいたものと思います。

それをいかにドナーカードに結びつけていくかは、このキャンペーンを広げると共に、今後の課題でしょう。今後もしっかりとお願ひいたします。

● 波 谷 ●

ニーレ友の会

吉田 栄 吉

寒空の中で街頭キャンペーンを行なうみんなの勇気を出して意気盛ん。私は、今回初めての参加であったが、道行く人に「お願ひします」と頭を下げ、チラシを一枚でも多く配るよう一生懸命頑張った。受取る人も人それぞれに違った感じを受ける。気持ち良く受け取ってくれる人、受け取ってくれない人、中には手もとまでおい出て「下さい」とすすんで言ってくれる人にはほんとうに有難うございますという気持ちと暖かさを感じた。

私たちは、一人でも多くの若い人たちが完全社会復帰を願っての街頭キャンペーンを実施してほんとうに良いことをしたと自分なりに思った。

皆さん寒い中を有難うございました。



※参加者の感想文の中で、チラシ配布のことをパンフレット、ピラ配りなどと書かれています。原文のままのせましたのでご了承下さい。

## 「透析と移植に関するアンケート」結果でる

昨年、千葉大学医学部公衆衛生学教室が行なった「透析と移植に関するアンケート調査」の結果が東腎協事務局に送られてきましたので、まとめを紹介します。この調査は、東腎協会員と国立佐倉病院登録者の関東在住の患者一五〇人を対象に四月二日より七月一日まで実施されたものです。

透析患者の殆んど全ての人が「腎移植」という言葉を聞いたことがある。しかしその内容について正確な知識を持つ人は少ない。

腎移植を希望する人は、一般透析患者の44・8%を占め、そのうち佐倉に登録している人が、1/3である。その人々も移植に対して正確な知識を持つ人は少なく、積極的に腎移植のことを調べてから登録した人が少ないことを物語っている。死体腎移植を希望しているながら登録していない人が移植希望者の2/3でその理由としては「さしせまって移植を必要としない」「登録の仕方がわからない」をあげている人が多い。又、登録の仕方がわからない人がいることや、移植対象外の50歳以上の登録者の1割以上いることから考えて佐倉病院の登録センターとしての役割やそれについての正しい

知識が、透析患者の間に普及していないといえよう。

移植希望者は透析患者の約半数であり、30〜60歳の職業を持つ男性に多くみられる。透析患者のうち年令的に移植適応のある人々の希望理由として精神的・肉体的理由(60・2%)、社会・経済的理由(23・8%)があげられる(非希望者+わからぬ)とくらべて特徴的なのは、社会・経済的理由である。社会・経済的理由をあげている移植希望者に透析後に収入が減った人が多く経済的なことを理由にあげていることよく合致する)。その他にあげている理由で目立つのは「結婚、就職など将来の見込みがたたないこと」や「災害に対しての不安」である。なお「周囲からの勧め」を理由にあげている人は予想に反し低く、それは周囲の人々が腎移植の成功率を低く考えている

ことが原因であろう。以上より、移植希望の原動力となるのは精神的・肉体的苦痛もさることながら、経済的安定を計りたいことや生き甲斐となるような仕事をもちたいということになるだろう。

腎移植を希望しない人は、全透析患者の約1/3であり移植希望についてわからないと答えた人と合わせて全体の約半分となる。これらの「非希望者+わからない」は主に50歳以上の人で「以前から仕事をしていない」場合が多い。50歳以上の人々では年令的に適さないと考えているからである。実際に移植可能な50歳以下の人々では、移植の成功率が低く拒絶反応が心配だと考えている。しかし、この人々についても移植の成功率や手術後の拒絶反応について正確な知識を持っているとはいえないのである。

結局、移植に関して正確で具体的な知識がない為に移植に対して不安を持ち、「腎移植を希望しない又はわからない」とする透析患者が多くその回りをとりまく一般人から与えられる移植観というものも少なからず影響を与えているということが言えよう。

## アンケートの主な集計結果

( )は%

	全 体	東 腎 協	佐 倉
全 配 布 数	2251	2100	151
回 答 者 数	1043(46.3)	936(44.6)	107(70.9)
男 性	571(54.7)	506(54.1)	65(60.7)
女 性	392(37.6)	351(37.5)	41(38.3)
無 記 名	80( 7.7)	79( 8.4)	1( 1.0)
平 均 年 令	43.8才	44.4才	38.2才
生、死体腎両方希望	368(35.3)	297(31.7)	71(66.4)
生体腎のみ希望	64( 6.1)	62( 6.6)	2( 1.9)
死体腎のみ希望	75( 7.2)	60( 6.4)	15(14.0)
総 希 望 者	507(48.6)	419(44.8)	88(82.2)
非 希 望 者	292(28.0)	288(30.8)	4( 3.7)
わ か ら な い	197(18.9)	185(19.8)	12(11.2)
非希望者+わからない	489(46.9)	473(50.5)	16(15.0)
腎移植経験有り	24( 2.3)	17( 1.8)	7( 6.5)
腎移植経験無し	1010(96.8)	911(97.3)	99(92.5)

### <年令別順位>

	希 望	非 希 望	わからない
1 位	30~39才	40~49才	40~49才
2 位	40~49才	50~59才	30~39才
3 位	50~59才	30~39才	50~59才

### <希望・非希望者の性比>

	希 望 者	非希望+わからない
男 性	299(59.0)	254(52.0)
女 性	169(33.3)	188(38.4)
無記名	39( 7.7)	47( 9.6)

### <職業うちわけ>

( % )

	希 望	非希望	わからず	非+わ
学 生	20	0.6	1.5	1.0
有 職	51.7	44.9	41.6	43.6
無 職	40.2	47.9	49.8	48.7

### ◇ 透析歴と移植希望、非希望の比較

( % )

透析年数	1年以内	1~2年	2~3年	3~4年	4~5年	5年以上	無回答
希 望 者	8.5	13.8	19.1	14.8	9.7	32.9	1.2
非希望者	4.4	11.6	15.4	12.7	13.0	40.4	2.4

## 個人交流会開催される

### 自己紹介、闘病体験など交流

九月二十七日(日)午後一時から港区の東京都障害者福祉会館において、第二回個人交流会が開かれました。交流会には個人会員二十四人、家族三人が集まり、東腎協役員も七人参加しました。

#### 参加者の自己紹介

「私は埼玉県に住んでいるので、埼玉友にも入っている。紫斑性腎炎で悪くなったが、透析をしていのち拾いをした思いがする」

「透析をして五年半になる。去年の夏からヘマトが下がって、現在十四で困っている」

「五年前に生命保険に入ろうと検査したら腎臓病と言われた。今は腎不全で右の腎臓は機能していないと言われている」

「昭和四十九年発病、五十三年頃から悪くなって、今はCAPD法を行なっている」

「ネフロローゼで都立病院に通院してい

るが、医者が検査値を教えてくださいたいので、自分がどれ位悪いのかわからないので心配している」

「キノホルムを七カ月間飲んで発病した。透析して四年半になる」

「慢性腎炎で高血圧がある。最近BUNが上がり始めてきたので余り無理をしないようにしている」

「十八年前、検診したら血圧が高かった。精密検査で腎性高血圧と診断された。そして、今年の三月BUNが高くなり透析に入った」

「透析二年九カ月。ヘマトが十七ノ十八だったが、この夏ハイキング(高尾山↓相模湖)など行なった結果、自信がついて、今ヘマトが三十五もある」

など、それぞれの自己紹介(病名、病

歴、最近のことなど)を最初にもらいました。

#### 質問、要望など

続いて、参加者から質問、要望などを出してもらいました。

「食品の一〇〇㊦当たりのカリウムの含有量を教えてください。というのも高カリウム血症になって死ぬ一歩手前まで行ってしまったことがあるので」

「高カリウム血症の原因は、①食品そのものに含まれているカリウム②カリウム不足③内出血などあるのでそれらに注意すること。またカリウムの含有量については医療系出版で出している食品成分表などがあります」(平沢副会長)





「東京の病院の透析の機械と患者のバランスはどうなっていますか」

「東京で透析を受けているのは、全国の十一番（約四千人）。六月一日から医療費の切り下げにより施設の閉鎖などみられています。毎年約五〇〇人ずつ増えているが、今後は透析を導入する人の機械が足りるかどうかは、今のところわからない。東腎協では、都に対して都立病院で透析を増やすように、という要求を出しています」（平沢副会長）

「清瀬園（結核、腎臓の厚生施設）に入寮を申し込んだが、六カ月以上透析をやっていないと駄目と言われたので、もっと早く入れるようにしてほしい」

「透析六カ月以内は感染症にかかりやすいと統計上も出ているので無理と思う

が、医師がOKだと言えば運動したい。清瀬園は、かなりの透析患者が行って、実績ができています」（平沢副会長）

「重曹透析をやっている人の体験が聞きたい。というのも血圧が下がるため、今度やると言われているので：」

「重曹透析をやっていると血圧は下がらないからかえっていいのではないか」

（参加者の中から）

「ネフローゼの食事管理、日常の生活で気をつけることはどんなことか。私は、今労働が禁じられているが：」

「蛋白尿がたくさん出るので蛋白もたくさんとらなくてはいけないが、腎機能が落ちてクリアチニンが三を超えた時から蛋白制限をし、高カロリーの食事をすればBUNが上がらないと思います。疲れとか風邪が一番いけないので働けないことは仕方のないことだと思います」（平沢副会長）

## CAPD法の治療

「CAPD法の治療について知らない人もいるので、経験を開かせてほしい」

「食事、水分の制限はないが、食事は

なかなかすまないし、水分もひかえたい方が多いです。注意しなくてはいけないことは腹膜炎になりやすいことです。病院には二週間に一回通院し、一カ月に一回カテーテルの交換をします。液の交換は一日四回。

蛋白が一日十g位排渾してしまっているのでなるべくするようにしています。BUNの値がいつも五〇〜六〇でだるい感じがして駅の階段登るのがつらいです」（CAPD法の治療を受けている佐藤さん）

「長く透析をしていると骨がもろくなってしまっているので、普通アルミゲルを飲むが、私の場合牛乳を飲めと言われたが、どうすればよいのでしょうか」

「長く透析をしていると骨がもろくなってしまるのは仕方がない。アルミゲルは、食後すぐ飲まないときかないとも言われています」

この他にも、腎摘出をしてヘマトが低くて困っていること、シャントがつぶれる時の状態のこと、タクシー券の支給、福祉手当のことなどの話題がでてなかなか交流会になりました。

# 第9回関東ブロック会議開く

## 活発な活動の成果など話し合う

九月二十六日(土)と二十七日(日)にかけて神奈川県横浜市において、第九回関東ブロック会議(神奈川県腎協主催)が開かれました。会議には一都七県から十九人が参加、東腎協は高橋、草間が二十七日のみ参加しました。

第一日目の二十六日は、午後七時から懇談会が横浜郵便貯金会館で持たれましたが、東腎協は参加できませんでした。

第二日目の二十七日は、午前九時から氷川丸会議室において開催され、上田昭全腎協会長からあいさつを受けた後、内田三郎氏(神奈川県会長)を議長に選んで議題に入りました。

### 一、各都県の活動報告

(昭和56年3月以降の活動)

**千葉県** 総会。事務所を設立し、月水金勤務の半専従員をおく。医療費改定後の状況アンケート調査中。休職者を調査中。11・8腎提供登録者キャンペーン取

り組み中(県も協力)。

**栃木県** 総会。透析患者の実態調査終わり、結果を県内の各職安に送る。今後、県難連とともにすべての市町村で福祉手当が出るよう要求していく。

**埼玉県** 総会は一六〇人が参加して成功した。医療相談会に一〇〇人参加。バス旅行(一五〇人規模)計画中。十周年記念事業。医療相談会、会員実態調査など計画中。

**長野県** 総会。県庁要請(三歳未満の検尿無料化など)。講演会を四ブロックに分けて実施。医療懇談会(四ブロックで二カ月に一回行なう)。

**群馬県** 総会。事務局に半専従者(事務局長、会計兼任)をおく。給料は身体

障害者特殊助成金などで補う予定。県請願(福祉手当の市町村統一実施を要請)。茨城県 総会。事務局を土浦から水戸に移した。11・8腎提供登録者キャンペーンは水戸で行なう予定。

**神奈川県** 総会に三〇〇人が参加した。患者の社会復帰運動により透析患者三人による病院内売店設立、他七人の就職が実現。今後、市町村段階の運動強化。腎パンクについても県独自の運動を考えている。

東京都 略

### 二、神奈川県における身障者雇用について

神奈川県労働部職業安定課援護係・係長の斎藤明氏を講師に迎え、神奈川県における身障者雇用の現状についてうかが

しました。講演要旨は次の通りです。

「神奈川県では、県職員雇用の三割を身障者雇用の枠に割り当て、昨年からは、年二五人程度採用しています。これは、神奈川県独自の全国に先がけた方式ですが、この中に精神障害者や透析患者がまだ入っていないことが問題です。

今後、民間会社に対しては従業員一〇〇人以上の企業で身障者雇用率〇・五割未満の企業（全国で約千社）に対し、行政指導を強化していく方針です。

また、従来勤務中に心臓や腎臓などを発病すると、会社をやめざるを得ない人が多かったが、今後は発病しても絶対首を切らないという労使協定を結ぶ方向へ持っていきたい。

障害者自身に対する希望としては、障害者だけが集まって話し合うだけでなく、自分のまわりに良き理解者をふやしていくこと。要求もある程度力関係であるので理論を持って運動を強めていたできた

### 三、医療費改定後の各都県状況

六月からの医療費改定による影響が、各県から報告されました。改定後からまだ間もないこともあり、各県ともあまり大きな変化は、今のところないようです。変わった点は、午後三時、四時に開始されていた透析が午後五時以降になったこと。食事代が無料になったこと。器材の節約が進められ、職員の合理化も行なわれている等でした。詳しくは、九月末にならないとレポートの関係もあってわからないだろうという結論でした。

### 四、11・8腎提供登録者キャンペーン

十一月八日に行なわれる腎提供登録街頭キャンペーンの取り組みについて討論しました。

神奈川県は、ブロック会議の当日（九月二十六、二十七日）山下公園を中心に行なわれた国際障害者記念市民のつどい「ふれあい広場」の中で、ドナーカード一五〇〇枚を配布して運動するため、十一月八日は参加しないことになりましたが、他の都県では取り組むことで計画中です。

### 五、その他（意見など）

〇移植を進めるにあたって、実際には差額ベッド代等がかかり一八〇万円程度は患者負担になるのではないか。この問題を抜きにしては運動は進められない。

〇関東ブロック会議は年二回開催しているが、全腎協からの補助だけでは大きな赤字になるので、もっと補助金をもらいたい。

### 六、次期開催県について

昭和五十七年三月末までに都内で一日のみ開催し、茨城県腎協が主催することになりました。

経費については、年経費から今回の経費全額を引いた残りを使い、それを超えた分については各都県が分担して持つことになりました。

（報告者・高橋）

## 腎臓病医療相談会開く

### 親切な先生の説明が好評

十月十一日(日)、豊島区豊島区民センターにおいて第六回腎臓病医療相談会が開かれ、三十九人(男十八人、女二十一人)が受診しました。

なかったので、相談者が少ないのではと心配されましたが、三十九人が受診を受けました。

医療スタッフは、東京女子医大腎臓病総合医療センター・内科医局長安藤明利先生、同内科湯村和子先生、同内科中西祥子先生、同小児科小野幹夫先生、同栄養士八木建之先生でした。また、東京都医療社会事業協会の相談員(MSW)五人、保健婦一人、看護婦一人、東腎協から役員十人が参加して手伝えました。

今回は、相談を受けただ人からアンケートに記入してもらいましたが、どの患者も先生との相談に満足した、納得したと答えています。

毎年、この医療相談会を手伝ってくれているMSWのある人は、感想を次のように語っていました。

「ここに相談に来る患者さんの中では、



医療相談会は、東難連の巡回無料医療相談会の一つとして毎年開かれています。

あらかじめ電話予約を行ない、登録された患者のみ相談が受けられるようになっていきます。

今回はNHKテレビの案内で放送され



病院の中にMSWが存在することを、知らない人がかなり多いようです。大きな病院では、MSWを置くところがたくさんありますので、もっと気軽に相談に来られるとよいと思います。

私は、個人的にはここに来る患者さんが二年、三年とどのように病気が経過していったかを知りたいと思っています」



# ゆるゆるなびん



## 個人交流会に参加して

風間尚子

お忙しい中、こうしな会を催して下さい、ありがとうございます。日頃、患者同志の話し合いの場を持たぬ私は、皆様の話を聞きたいと思ひ参加しました。

体験から出た言葉は貴く、旅行をしてから丈夫になつた話や体を動かすことが貧血解消になるといふことも病気の盲点をついた形で印象的でした。

透析の話は、知識がなくて分らない点もありましたが、何かしら学ぶことがあ

り、やはり機会ある度にこうしな会合には参加すべきだと思ひました。

自分のデータをはっきりつかみ、自己管理の徹底した透析の方に比べ、慢性腎炎の者は、検査結果もあいまいで自分の状態をつかみきれないでいるということを痛切に感じました。慢性腎炎はそれだけのだろりか。悪くなるまで医師の手に身を委ねていて、それが慢性腎炎の特徴なのだろりか、考えさせられました。

## 個人交流会に参加して

田沼利幸

各自が自分の健康管理を考え真剣に交流していたことは有意義であつた。

特に感じたことは、個人会員の立場で其事の管理について患者会のある所では学習なり指導なりをしていると思ひますが、個人たまたま一人なり少ない所ではなかなか学習なり勉強が出来ないと思ひます。

現在は、いろいろの本が出ていますが、なかなか一人では覚えにくいのではないでしょりか。そこで、東腎協としての交流会、学習会を通して指導等を企画され

るより要望いたします。

## 個人交流会に参加して

内田祐吉

皆様ご苦労様でした。

いろいろな方達に会つて、お互いの闘病生活と療養過程での体験を語り合い、多少とも健康管理をする上での参考になりました。

出来ましたら、交流会に講師として榮養士さんを迎えて講演していただいたらと思ひます。

## 一緒に同好会をつくりませんか

個人会員

関根雄次

いつも会報をお送りいただきまして、ありがとうございます。とても勉強になります。

ところで、これは腎臓には全く関係ないことですが、同じ病気を持つ仲間として、左記のような趣味の会でもつくられたらと思ひ投稿した次第ですが……

山を見るのが好きな人、軽いハイキ

機関誌の原稿  
募集しています



次のような内容のものをどしどし事務局へお送り下さい。

なお、匿名希望の場合でも送る時には必ず住所、氏名を明記して下さい。長い文章の場合は短くすることもあります。

- ・患者会の催し（総会、レクリエーションなど）
- ・自分の闘病体験・旅行記
- ・詩・短歌・カットなど

<送り先>

〒161 新宿区下落合3-19-29  
田沼ビル(第二)  
東腎協機関誌係

「美術鑑賞など一緒に月一回来してみませんか」  
個人会員  
徳山誠一

腎友各位の交流と横の連絡を密にする意味で、任意の活動として毎月一回、美術鑑賞、散策、日帰り旅行等の催しを企

電話

関根 雄次

〒150 渋谷区

△連絡先▽

「ングでもしてみようという人」  
一緒に同好会をつくって、自然の中へ  
でてみませんか。

「腎友の一人が歌手としてデビュー」  
エバラ病院腎友会  
吉村栄一

この度、エバラ病院腎友会会員の一人田中貢（みつぐ）さんが、レコードを吹き込みまして、演歌「生命の唄」を発売しました。

歌手名は田中幹人（みきと）です。レ

連絡先

〒151 渋谷区

面してみたいと存じます。参加者には直接経費のみをお支払いいただきたいと考えますのでよろしく願っています。

徳山誠一

「生命の唄」  
一、なんでこの世に生まれて来たか  
親を恨んだこともある  
枕ぬらした夜もある  
どうせ一度の生命なら  
泣いてどうなるわけじゃない  
負けてたまるか 負けてたまるか

この生命  
二、どうせこの世に生まれたからには  
たとえ太陽の目も見なくとも  
馬鹿な野郎と指さされても  
男生命のある限り  
生きて見せます一筋に  
行くぞこの道 行くぞこの道  
この生命

(発売元 SMCレコード)

コードはドーナツ盤で、B面はカラオケです。一枚七百円です。レコード屋さんにはまだ販売しておりません。よろしかったら、どうぞ東腎協、全腎協の会員の皆様にご協力を願ひまして買ってあげて下さい。

申し込みについては、エバラ病院へどうぞ。  
TEL

## 事務局からのお知らせ

### 常任幹事会報告

◎第36回（10月18日、全腎協事務所、出席15人）

一、国際障害者年記念「国民会議」への参加、全患連第7回大会への参加にまつて。

二、アンケートの集計、展望委員会の開催にまつて。

◎第37回（11月15日、全腎協事務所、出席10人）

一、腎提供者登録拡大街頭キャンペーンの総括。会員62人、役員30人の動員ができたことは評価する。場所の選定には一考を要し、また東京独自のPRが必要である。来年度は十分な計画を持つてのぞみたい。

二、第3回展望委員会の報告。事務局次長の採用が必要であるが財政的な裏付けとして当面特別会計より一定額を一般会計に戻しに運営し、以後については会費値上げ等を考慮する。アルバイト事務局員の一、日増動も検討する。

三、実態調査の集計中間報告。回収率65%は少なすぎるので努力すること。

よろしく

お願いします

（9月～12月）

△個人会員▽

滝下辰雄、磯野和子、笹岡紅夫、佐山淑子、松井京一、森藤久枝、大村繁男

### ◎全難連国会請願署名・募金

の集計について

昨年春、全難連が取り組んだ国会請願署名・募金は、署名八、一三七人、募金四六一、九四五円集まりました。皆さんの協力に感謝申し上げます。なお機関誌37号に掲載されている6月30日以降、お送りいただいた患者会もたくさんありますので、その点ご了承ください。

### ☆全腎協国会請願署名・募金

のお願いについて

毎年取りくまれている全腎協国会請願は、二月二日（火）行なわれる予定になっていますが、まだ署名していただい

ものがある場合は至急事務局へお送り下さい。

### アイ・バンク登録にご協力を

自分の登録したいと思うアイ・バンクにハガキまたは電話で申し込みは必要な書類が送られてきて登録が完了します。

慶応眼球銀行

〒160 新宿区信濃町35 慶応大学医学部内（353）1211

順天堂アイバンク

〒113 文京区本郷3の1の3 順天堂大学医学部内（813）3111

堂大学医学部内

（813）3111

（財）読売光と愛の事業団眼球銀行  
〒100 千代田区大手町1の7の1  
読売新聞社内

読売新聞社内

（242）1111

### △編集後記▽

ブルブルふるえながら腎臓提供街頭キャンペーンに参加した会員の人たち。参加者から寄せられた感想文を読みながら腎臓提供の登録が一人でも増えることに熱い期待を持っているのがよくわかりました。今後ともみんなで頑張らしましょう。

（加藤）

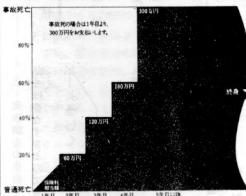
# アリコの「OK保険」 弱者者終身保険

アリコの

今までの生命保険にご契約できない方のための新しい保険——今、アリコから登場。

過去の病気や事故が原因で、  
保険をあきらめてはいらっしゃいませんか。  
あなたのために生まれた保険です。

●40歳で保険金300万円にご契約の場合(55歳払済み)



●給付内容

①不慮の事故が直接の原因でその事故の日から180日以内に死亡された場合、または法定伝染病で死亡された場合、300万円をお支払いします。

②病気で死亡された場合、

1年目—既払込保険料相当額 4年目—180万円(保険金の60%)  
2年目—60万円(保険金の20%) 5年目—300万円をお支払いします。  
3年目—120万円(保険金の40%) 以降

※2年目から4年目まで既払込保険料が上記保険金額より多い場合は既払込保険料相当額をお支払いします。

●保険料

9,540円(月払いです。払込期間は15年間で) 保険金300万円の場合です。

●キャッシュバリュー(解約返戻金)

OK保険は長期におたるご契約になりますが途中でおやめになる場合、キャッシュバリュー(解約返戻金)をお支払いします。

たとえば、10年目におやめになった場合、636,300円をお支払いします。

●安心です、お手軽です。  
「OK保険」5つの特長。

- ①保険事故発生の危険が高い等の理由で、従来の保険にご契約できない方のための保険です。60歳以下の方で一般の生命保険に普通保険料でご契約の方も、この保険にはご契約できます。
- ②既往症がある場合でも、ほとんどの方がご契約になれます。但し、6ヵ月以内に手術、入院、治療などのご経験のある方は、ご契約にならない場合があります。
- ③ご契約に際して、医師による診査はありません。簡単な告知によりご契約になれます。
- ④どんな職業の方でもご契約になれます。
- ⑤保険料は15年間の短期払いです。しかも保障は一生涯続きます。このほか、全期払いもあります。

●ご契約内容

保険金の増額、減額は取り扱いません。  
払済保険、延長保険への変更はできません。  
特約は付加できません。

●お払込期間およびご契約年齢

15年払、6歳～75歳  
全期払、6歳～60歳

●最高保険金額

6～59歳 300万円 60～65歳 200万円 66～75歳 150万円

●保険料(例) 保険金100万円につき、月払い

年齢	保険料	保険料払込期間
40歳	3,180円	55歳まで
45歳	3,760円	60
50歳	4,500円	65
55歳	5,430円	70

—世界を安心でサポートする生命保険会社—  
**Alico アリコ ジャパン**  
AMERICAN LIFE INSURANCE COMPANY OF NEW YORK

〒100 東京都千代田区丸の内1-1-3 丸の内三ビル(03)212-0411  
〒180 武蔵野市吉祥寺本町1丁目8番10号 吉祥寺ビル5F  
お問合せ 吉祥寺エージェンシーオフィス  
電話(0422)21-6921番

詳しい資料送ります  
オハガキに資料請求券  
を貼付のうえ、氏名、  
住所、年齢、職業、  
電話番号、ご記入の  
上、左宛宛ご請求下  
さい。

OK 保険

資料請求券

吉祥寺TG-11

発行所 身体障害者 東京都世田谷区砧八二二一三 頒価百円